

ラジオNIKKEI 月曜日16時～

『キラメキの発想』 資料

2024年6月17日放送分

番組では、個人投資家・トレーダー向けに、相場を大きく動かしそうな内部・外部要因について、OPトレーダーの視点から、さまざまなファンダメンタル指標やテクニカル指標などを用いて分析していきます。なお、主宰している「OP売坊戦略コース」の詳細については「optionclub.net」をご覧ください。「OP売坊」で検索！



OP売坊



6月FRBドットチャートを受けて (P.2)

米クリーブランド連6月分CPI (消費者物価指数) 前年同月比予想

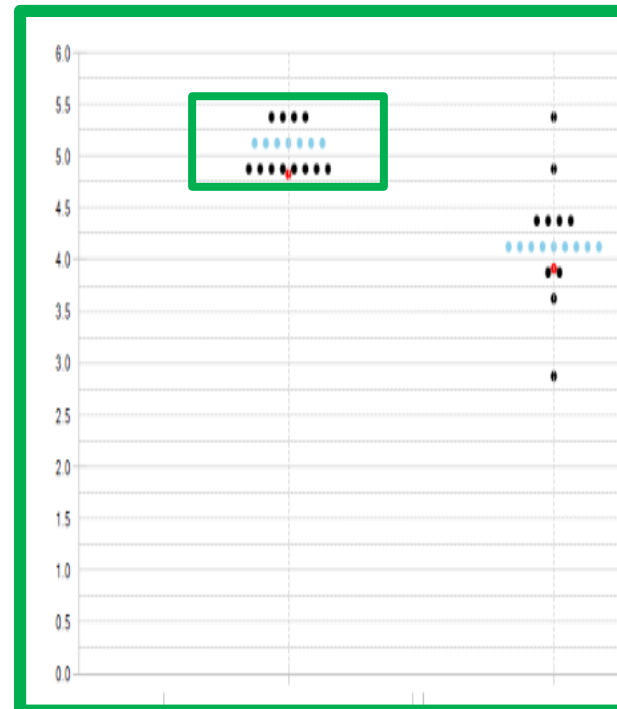
INFLATION, YEAR-OVER-YEAR PERCENT CHANGE

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
June 2024	3.15	3.52	2.55	2.60	06/14

出所) クリーブランド連銀 (2024年6月14日現在)

2024年末・米政策金利の市場予想 (左枠、4.875%) とFRB予想 (右枠、5.125%)

CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES										
MEETING DATE	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450	450-475	475-500	500-525	525-550
2024/07/31					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%	89.7%
2024/09/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.6%	61.1%	32.3%
2024/11/07	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	28.2%	49.7%	19.5%
2024/12/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	23.2%	45.5%	25.4%	3.8%
2025/01/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	14.7%	36.6%	33.5%	12.5%	1.5%
2025/03/19	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	10.5%	29.7%	34.4%	19.1%	5.0%	0.5%
2025/04/30	0.0%	0.0%	0.4%	5.4%	19.6%	31.9%	27.1%	12.4%	2.8%	0.3%
2025/06/18	0.0%	0.3%	3.6%	14.4%	27.4%	28.9%	17.8%	6.3%	1.2%	0.1%
2025/07/30	0.1%	1.6%	8.0%	19.7%	28.0%	24.4%	13.1%	4.2%	0.7%	0.1%



出所) FEDウォッチおよびFRB



ク連銀の6月分米CPI予想は前年比3.15%と5月分の3.3%から低下の予想となってきました

6月12日のFOMC (米連邦公開市場委員会) で各委員の政策金利見通しをまとめたドットチャート (右枠) によると利下げ回数が1回に上方修正されました。一方、市場参加者の年末予想は、再び2回の下げとなっています。株を売りたい証券会社は利下げを期待したいでしょうが、投資家としては、利下げがない場合のリスクを考えておく必要があります



FRB惑わす経済統計の二極化 (P.3)

<富裕層>

- ☆株高→資産増で消費活発
- ☆豪華客船でのクルーズなどが活況

エヌビディア株価推移



エヌビディアの時価総額が3兆ドルとすると1ドル=155円でも465兆円の資産となります。したがって、約1年で300兆円以上の資産が増えているわけです。同株の大半が富裕層の資産を増やしているとすれば、富裕層の懐具合は、かなり潤っています。さらに、その他の銘柄も上がっていますので、富裕層ほど資産の増え方が大きいと考えられます

<庶民>

- ★5月雇用統計で20~24歳の失業率が7.9%に悪化（前年同月：6.3%）
- ★クレジットカード延滞率がコロナショック時を抜く

米国のカード延滞率



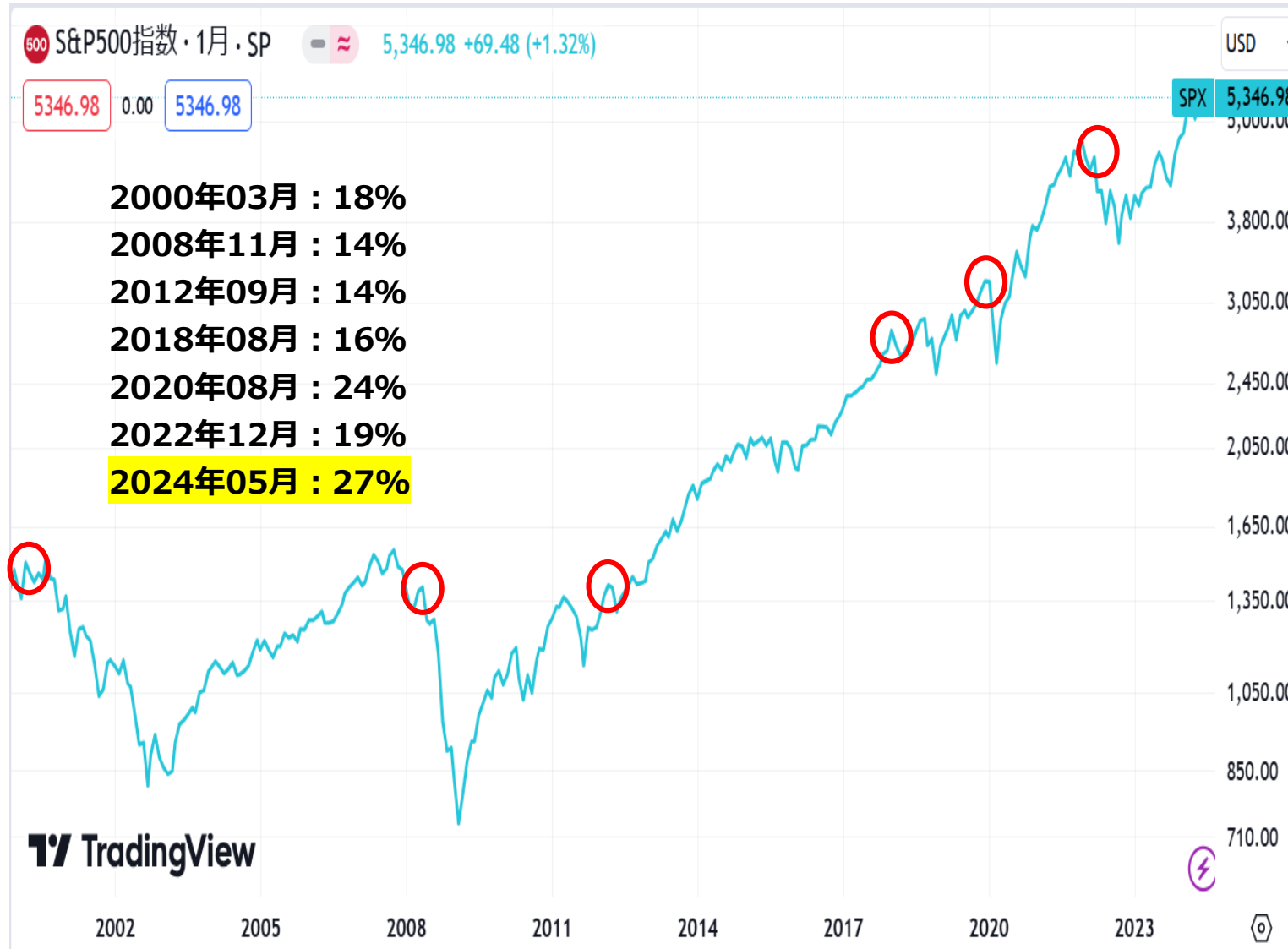
出所) セントルイス連銀





米S&P500の一部銘柄集中は天井圏を示唆 (P.4)

S&P500と同指数上位5社の時価総額集中度ピーク (対数スケール)



米国企業の二極化も進んでいるといえるでしょう。しかし、S&P500指数の時価総額が一部の構成銘柄に集中してしまうと、その天井圏を示唆する傾向にあります。これは過去の経験則という側面もありますが、富の一極集中と同じで、経済構造が歪み、それを正常化する力が働くことでしょうか



24年7・8月限SQ日までの注目イベント (P.5)

<米国>

6月21日：メジャーSQ

7月03日：FOMC議事録

7月05日：雇用統計（6月分）

7月11日：消費者物価指数（6月分）

7月12日：生産者物価指数（6月分）

7月31日：FRB政策金利

<欧州・英国>

6月20日：英国政策金利

7月18日：欧州政策金利

8月01日：英国政策金利

<日本>

6月28日：消費者物価指数（東京6月分）

7月01日：日銀短観

7月26日：消費者物価指数（東京7月分）

7月31日：日銀金融政策決定会合

※第二金曜日（原則）は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りとなる日です。

7月27日にOPトレードセミナーを開催予定です

2024年6月

17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2024年7月

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2024年8月

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25

情報を小出しにする日銀のやり方は、かえって市場を失望させます。市場参加者は、いつもわがままです。より多くを期待します。優柔不断な「事なかれ主義」では、解決できないどころか、さらに問題を深刻にするでしょう



- 日経225ミニオプションのSQ日
- 日経225ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
- メジャーSQ 日経225先物・ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
- 祝日取引実施日
- オプション倶楽部TV配信日（ラジオを含む）

注) 予定は予告なく変更される場合があります。
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成

※OP売坊公式X (旧Twitter) @OP49431790でもニュースについてつぶやいています。



OP売坊のグレイ・リノ (P.6)

サイは普段おとなしいが怒ると、とっても怖いのだ

- 🐘 新世界秩序
- 🐘 気候変動による食料価格高騰・食料危機
- 🐘 地政学的リスクの複雑化 (ウクライナ・中東・台湾など)
- 🐘 ウクライナ含む世界の難民増 (2023年5月: 1.1億人)
- 🐘 日米欧中の経済政策不確実性上昇・債務増・増税懸念
- 🐘 2024年米大統領選 (世界的選挙イヤー)
- 🐘 米国の不動産バブル崩壊懸念とインフレ再加速
- 🐘 各国債の格付引き下げ懸念と**基軸通貨「米ドル」の没落**
- 🐘 中国の不動産バブル崩壊・経済崩壊懸念
- 🐘 **日本の2024・25・30・40年問題と人口減加速**
- 🐘 自民党の裏金問題と総裁選 (2024年秋)
- 🐘 政府・日銀介入後の為替相場
- 🐘 日本企業の不祥事などによる信頼性低下
- 🐘 **バフェット指数 (株式時価総額÷名目GDP) の異常値**
 米国: 191.5 (6月14日概算) ← 189.3 (3月28日概算)
 日本: 167.6 (6月14日概算) ← 178.0 (3月21日概算)



トヨタ、マツダ、ホンダ、スズキ、ヤマハ発動機の5社が自動車・バイクの性能試験データを改ざんして国に申請し、形式指定 (国の安全基準) を得ていた問題ですが「国の基準よりも独自基準のほうが厳しいから安全だ」という論調は、訴訟世界では勝てないでしょう

など

グレイ・リノ (灰色のサイ) とは、高い確率で大きな問題を引き起こすと考えられるにも関わらず、軽視されている事象のこと。それが**起これば大きな値幅が出る**ため、OPトレーダーに重要となる。特に**PUT買い**を仕掛けられる可能性や、破産もあり得る**PUT売り**を避けられる可能性が高くなる。



2075年に日本のGDPは世界12位まで没落？ (P.8)

世界のGDPランキング予想 (米ドルベース)

	1980	2000	2022	2050	2075
1	米国	米国	米国	中国	中国
2	日本	日本	中国	米国	インド
3	ドイツ	ドイツ	日本	インド	米国
4	フランス	英国	ドイツ	インドネシア	インドネシア
5	英国	フランス	インド	ドイツ	ナイジェリア
6	イタリア	中国	英国	日本	パキスタン
7	中国	イタリア	フランス	英国	エジプト
8	カナダ	カナダ	カナダ	ブラジル	ブラジル
9	アルゼンチン	メキシコ	ロシア	フランス	ドイツ
10	スペイン	ブラジル	イタリア	ロシア	英国
11	メキシコ	スペイン	ブラジル	メキシコ	メキシコ
12	オランダ	韓国	韓国	エジプト	日本
13	インド	インド	オーストラリア	サウジアラビア	ロシア
14	サウジアラビア	オランダ	メキシコ	カナダ	フィリピン
15	オーストラリア	オーストラリア	スペイン	ナイジェリア	フランス

出所) ゴールドマンサックス

S&P500とドル建て日経平均の推移



出所) ブルームバーグより筆者作成



日本は人口急減、円安で米ドルベースのGDPの成長があまり期待できません。ゴールドマンサックスが2022年12月に発表したグローバル・ペーパー『2075年への道筋』によると、日本は韓国の後を追うことになるとの予想です。一方、人口増加が予想されるインドネシアやナイジェリアの躍進が目立ちます



米ドルでさえ価値を下げている (P.9)

同じ金額のドルで買える金の量



<強い通貨>

◎ 金

<やや強い通貨>

△ 英ポンド

△ 豪ドル

<やや弱い通貨>

△ 米ドル

<弱い通貨>

★ アルゼンチンペソ

★ トルコリラ

★ 日本円

[注] 筆者見通し

つまり、円だけでなく各通貨の購買力が劣化しているわけです





さまざまな金融商品でOPを活用して分散効果も (P.10)

日経225OP +

商品 (コモディティ) ETF-OP

- ◎ ゼロにはなりにくい
- × 取り扱いのない場合がある

FX-OP

- ◎ ゼロにはならない
- ◎ スワップポイントを活用できる
- △ 主要通貨なら暴落の可能性が小さい
- △ 相対取引である

個別株OP

- ◎ 高配当株や低位株など対象が豊富
- × 倒産リスクがある

ボラティリティETF-OP

- ◎ ゼロにはならない
- × 取り扱いのない場合がある



「finviz」で検索するとOP取引ができる上場銘柄が**5600**以上出てきます (FX-OPを除く、24年3月20日現在)



債券ETF-OP

- ◎ ゼロにはなりにくい
- × 株式に比べて選択肢が少ない



米国株を安く買いたいならPUT売りからはどうか (P.11)

KO : コカ・コーラ



KO50.00PUTの相場表

Expire Date	Last Price	Bid	Ask	Change	% Change	Volume	Open Interest	Implied Volatility
2024-06-21	0.01	0.00	0.01	-0.01	-50.00%	30	12,854	65.63%
2024-07-19	0.02	0.00	0.17	0.00	0.00%	2	123	45.22%
2024-08-16	0.03	0.01	0.05	-0.01	-25.00%	6	412	26.95%
2024-09-20	0.05	0.05	0.22	0.00	0.00%	3	99	28.32%
2024-11-15	0.11	0.05	0.32	0.00	0.00%	2	119	24.56%
2024-12-20	0.13	0.12	0.20	-0.02	-13.33%	2	836	19.92%
2025-01-17	0.23	0.19	0.23	+0.02	+9.52%	1	7,632	19.14%
2025-06-20	0.49	0.49	0.53	-0.03	-5.77%	12	1,026	18.04%
2026-01-16	0.95	0.88	0.98	+0.02	+2.15%	2	1,291	17.42%
2026-12-18	1.60	0.00	1.88	0.00	0.00%	3	26	17.72%

出所) Yahoo! finance

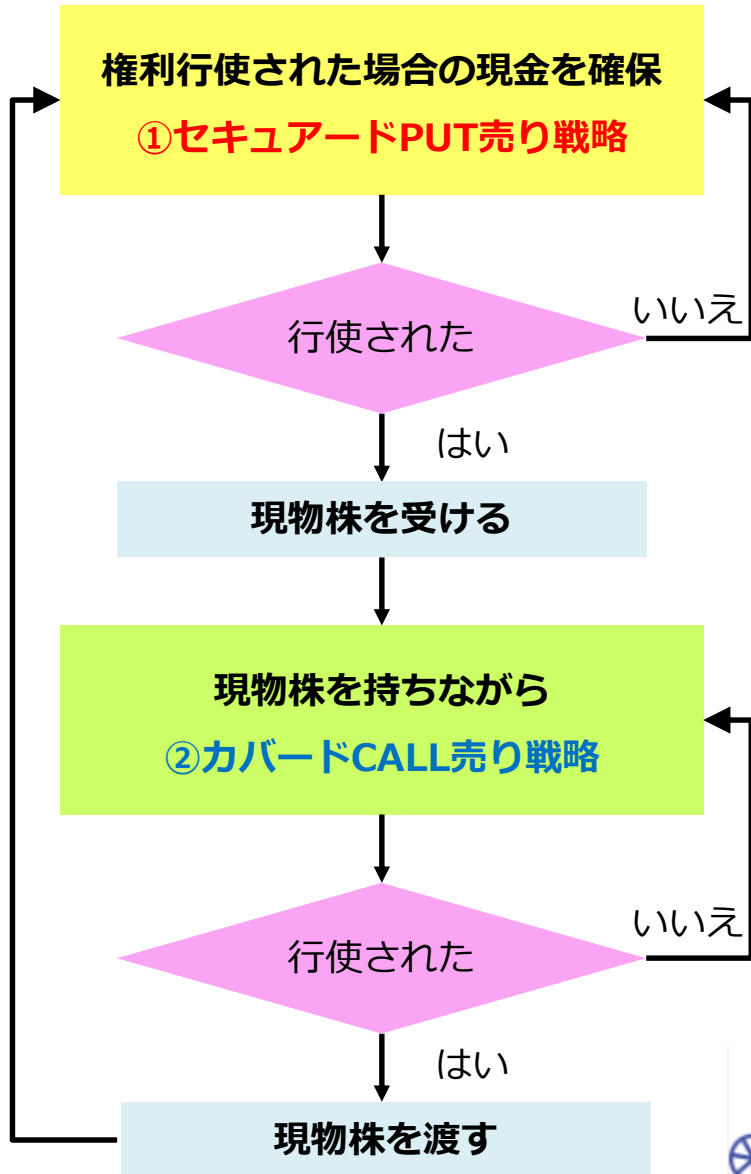


KOは60年以上増配を続けている配当王銘柄です。しかし、現在は60ドル以上に跳ね上がっています。50ドルを底値とみて買いたいと思うのであれば、KOオプション (OP) の50ドルPUT (売る権利) を売り続ける方法が考えられます。PUT売りとは、要するに「その価格で買うと約束すること」です。行使されても、もともとそのつもりですし、PUT売りで受け取ったプレミアム分さらに安く買えます



売坊流米国株ホイール戦略 (P.12)

<OP 2 段構えの米国株運用戦略>



①セキュアードPUT売り戦略

買いたい銘柄に対し、安い権利行使価格 (OTM) のPUTを売る戦略。権利を行使された場合、現物株をOPプレミアム分だけ安く、また当初よりも安値で買えたことになる。

②カバードCALL売り戦略

保有する現物株に対し、高い権利行使価格 (OTM) のCALLを売る戦略。上がらなかった場合は、CALLのプレミアムが収益となる。権利を行使された場合は、保有株を渡す。

PUT売りを繰り返し、収益の積み上げを狙います。しかし、売ったPUTが権利行使された場合、株価は、その権利行使価格を下回っていると考えられます。そうであれば、その権利行使価格またはそれ以上の権利行使価格のCALLはOTMとなっています。これを売り続けて、さらなる収益の積み上げを狙います



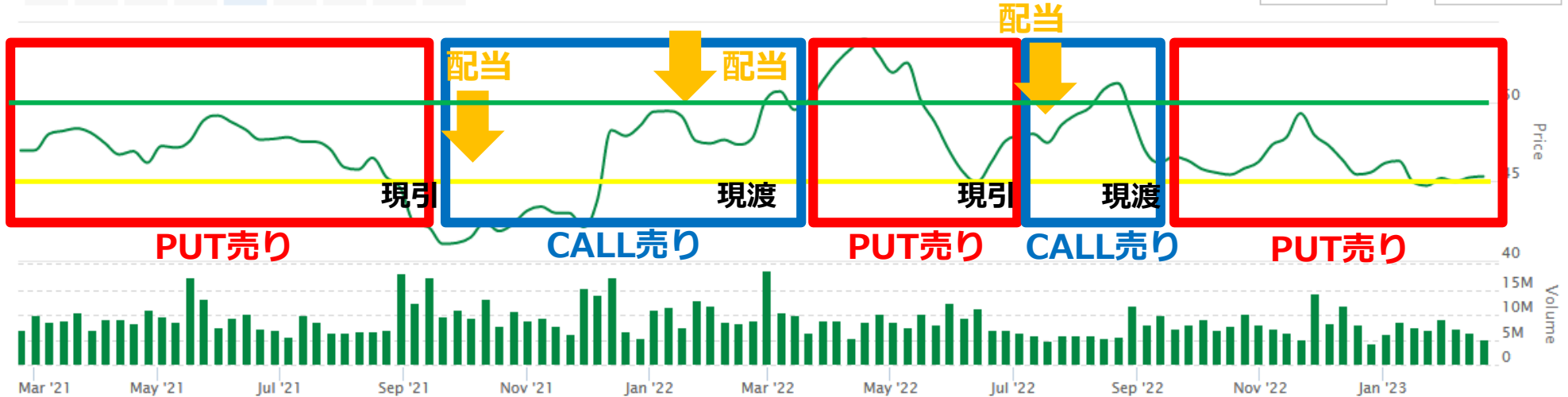


HRL:ホームルフーズのホイール戦略例 (P.13)

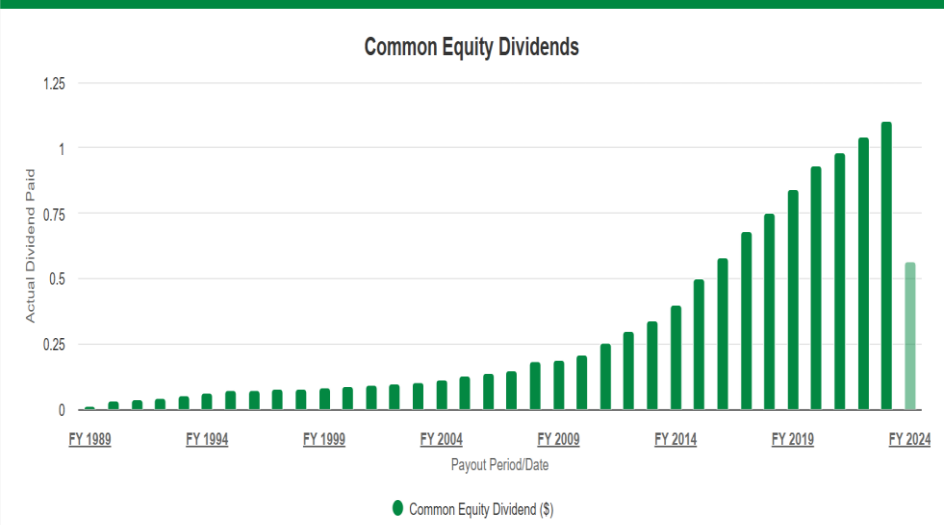


1W 1M 3M 1Y 2Y 3Y 5Y MTD YTD

From Feb 24, 2021 To Feb 24, 2023



Dividend Chart



<配当落日>

2024/04/12	\$0.2825
2024/01/12	\$0.2825
2023/10/13	\$0.2750
2023/07/14	\$0.2750
2023/04/14	\$0.2750
2023/01/13	\$0.2750

1月、4月、7月、10月の年4回

<OP期限日>

- Jun 14, 2024
- Jun 21, 2024
- Jun 28, 2024
- Jul 5, 2024
- Jul 12, 2024
- Jul 19, 2024
- Jul 26, 2024
- Sep 20, 2024
- Dec 20, 2024
- Jan 17, 2025
- Jan 16, 2026

出所) 「<https://investor.hormelfoods.com/stock-information/>」 およびYahoo finance



売坊流OPトレード入門セミナー

7月27日(土) 10時~ (オンライン開催)

不透明な時代、OPで運用の幅を広げてみたい方のために

🎁特典1 受講前に『売坊流OPトレード実践Q&A』を進呈!!

🎁特典2 受講後に『入門テキスト』を進呈!!

講演内容 (予定)

- 1. 日経225CALL売りトレード編**
なぜOPは「売り」が優位なのか
なぜ225OPは「CALL売り」が優位なのか
なぜ利益よりも確率なのか
- 2. 発展編**
米国株ホイール戦略
FXカバード戦略
質疑応答

*Find Your
Options!*



早期半額割引中
6月30日まで!!

詳細は <https://www.tradersshop.com/bin/showprod?c=2011459300007>

オプション倶楽部 検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊X（旧ツイッター）『@OP49431790』

<https://twitter.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



【オプション倶楽部】OP売坊戦略コース



一緒に資産運用の達人を目指しませんか？

8月開講の第10回会員20名様限定募集

充実の180日間!!

(2024年8月～2025年1月末)

米国株OP戦略やFX-OP戦略なども紹介

Find Your Options!

<実践を支える7つのコンテンツ>

- ① 学習プログラム（動画：全9編76回）
- ② 週次レポート（日米市場分析・今週の戦略など）
- ③ 月次セミナー（オンライン生配信とオンデマンド配信）
- ④ アラートメール（暴騰・暴落注意報など）
- ⑤ 個別質問掲示板（スレッド形式で過去の質疑応答も閲覧可）
- ⑥ リスク管理エクセルシート（225OP用・米国株OP用・FX-OP用）
- ⑦ 入門テキスト（PDF：索引付き）

99%の確率で年率15%の収益を安定的に稼ぎながらOPTレードの本質会得を目的としています。成功へのカギは確率統計とリスク管理だけ！



詳細は <https://www.tradersshop.com/bin/showprod?c=2011459400004>

オプション倶楽部

検索



OP売坊の**無料**メルマガ『**グレイ・リノ通信**』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

補足Q&A記事やOPトレードに関する情報などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
 - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部 検索



YouTubeで『オプション倶楽部TV』を配信中！

水曜22時からプレミア公開!!

3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週
政治経済イベント分析



第四週*
異常値分析



第二週
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ
ワンポイント解説



第三週*はラジオNIKKEI月曜16時～

『キラメキの発想』に出演！

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>

※祝日や暦などによってラジオ出演と異常値分析が入れ替わる場合があります。



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>